

## 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2009年1月～2013年12月に原発性肺がんと診断され、外科治療を受けた方			
②研究課題名	肺がんに対して外科的切除を行い、病期（がんの進行度）が1期であった患者さんにおける術後抗がん剤治療の実態調査			
③実施予定期間	承認日 ～ 2020年6月			
④実施機関	静岡がんセンター、日本赤十字医療センターなど			
⑤研究代表者	氏名	國頭英夫	所属	日本赤十字医療センター 化学療法科
⑥当院の研究代表者	氏名	大出泰久	所属	呼吸器外科
⑦使用する検体・データ	すでに得られた診療情報（検査結果のデータ・画像等）のみを利用します。			
⑧目的	肺がんの特徴として、治療を完遂しても再発する患者さんが多いことが挙げられます。このため、肺がんの術後に再発予防として化学療法（抗がん剤治療）を追加することがありますが、抗がん剤には、正常な臓器の機能を痛めるという副作用もあり、様々な理由で抗がん剤を使う場合と使わない場合にわかれます。今回私たちは、病期（がんの進行度）が1期の患者さんに対して、抗がん剤治療が必要かどうかを調べます。			
⑨方法	本研究は日本赤十字医療センターの主導により、多施設で手術前後の診療情報データを集積します。再発予防として化学療法を行うことが適切であるかについて調査します。これらのデータは既に記録されたデータの集積であり、特別に患者さんに検査等のご負担をお願いするものではありません。			
⑩倫理審査	探索研究倫理審査委員会承認日	2015年1月5日		
	総長承認日	2015年1月6日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	本研究により生じる特許、その他知的財産に関する権利（特許権）は、研究者に属します。			
⑭利益相反	本研究に関して利益相反は適切に管理されます。一部の研究費は企業から提供されますが、企業が本研究の計画、実施、発表に関して意志決定に関わることはありません。			
⑮問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長